

# 「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、子どもが川で遊び学ぶ社会を目指し、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成25年3月現在、119団体が加入しています。

今回は平成24年9月15日・16日・17日に開催された「川に学ぶ体験活動全国大会」等を中心にご紹介します。

## 【第12回川に学ぶ体験活動全国大会inみちのく】

当大会は「川に学ぶ」社会形成や川での体験活動を普及することを主な目的として、平成12年から年に1度開催しているものです。平成24年度は、盛岡市の岩手大学にて9月15日（土）～17日（月）に、全国の川仲間の元気で東北を元気に！を合言葉に開催されました（参加者約120名）。

基調講演では赤坂憲雄さんより「震災と山野河海」と題してお話を頂きました。赤坂さんは、今回の津波被災地域を巡礼するように歩き、沿岸部でも古い神社のあったところは津波の被害から逃れていたこと、またこれまで人と自然とをコンクリートの境界で分け、その内側で人間が暮らす場所をつくってきたが、その歴史が大きく変わらざるを得ない分岐点に来ていること、田老町の万里の長城と呼ばれた防潮堤が破壊されたことから自然の荒ぶる力ですべてのものは壊れるという前提に立ち、柔らかく壊れる作法を我々は学ぶ必要があることなどをお話し頂きました。

2日目は「防災」を共通テーマとして教育や流域連携、復興支援等の4つの分科会、全大会の後、北上川を100人規模でボート下りする体験プログラムが実施されました。全国



【北上川 川下り】

の川仲間で、北上川の雄大さを体感し、元気倍増する機会となりました。

エクスカージョンでは、被災地の現状及び復興状況の視察も行い、津波被害のすさまじさを、空気感をもって直に再確認する機会となりました。



エクスカージョン 被災地

今年（平成25年度）の全国大会は10月12日（土）～14日（月）、新潟県見附市にて開催の予定です。

見附市はこの10年で3回に及ぶ激甚災害に見舞われ、その後の防災、減災対策は、海外からも高く評価されています。是非この機会に、先進都市「見附市」の取り組みに触れてください。

## 【新しい付加講座「RAC水辺のファーストエイド講習」】

救急救命の講習といえば消防署で実施する普通救急救命講習が一般的ですが、RACではこのほど水辺活動に関わる方に特化したファーストエイド講習プログラムを構築しました。

この講座は普通救命講習等を既に受講したことのあ



【RAC水辺のFA講習】

る方であれば誰でも受講できます。講習では、溺水時のCPRの方法や、感染症防止法、包帯法などについての実習も行うこととなっています。

水辺に関わる方は、是非一度ご受講下さい。

## ＜NPO法人川に学ぶ体験活動協議会＞

東京都台東区谷中3-6-16 大輪ビル3F・A室  
TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642  
<http://www.rac.gr.jp>